

手話でつながる

デフリンピック

～みんなで応援！ デフリンピックを楽しもう！～

デフリンピックは、国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。

東京 2025 デフリンピックは、100 周年の記念すべき大会で日本では、初めての開催になります。



東京 2025 デフリンピック
公式マスコット ゆりと
? 東京都 第 2025-1-11

9月21日(日)

午後 1 時～3 時

- 日 時
- 場 所
- 対 象
- 講 師
- ゲスト

六会市民センター 第一談話室

市民一般 50 名

中山 徹氏

金子 碧斗氏 六会地区在住 東海大学体育会硬式庭球部所属
(世界デフテニスチーム選手権大会 2023 出場)

- 内 容

「みんなのデフリンピック」上映(裏面映画詳細)

金子選手との交流会

はじめての手話ミニ講座

(基本のあいさつ・応援表現を学ぼう)

- 費 用

無料

- 申込み

9月9日(火)締め切り(申込み多数の場合、抽選)
電話・来所・FAX・メールにて

9月10日(水)当選者のみに連絡

※FAX・Eメールには、住所・氏名をご記入ください。



メールはこちらから



【お問合せ・お申込み】※公共交通機関をご利用ください。

六会市民センター (平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時)

〒252-0813 藤沢市亀井野 4 丁目 8 番地の 1

TEL 0466-90-0203 FAX 0466-83-2298

メール fj-mutsu-k@city.fujisawa.lg.jp



DEAFLYMPICS FOR ALL

みんなのデフリンピック

クラスで友達とおしゃべりに興ずる一人の女の子。
 そう、ここはきこえない生徒たちが通う、ろう学校。
 よく見ると、彼女も同級生たちもみんな、しきりに手を動かしている。
 どこにでもいそうな普通の女子高生の彼女には、もう一つの顔がある。
 放課後も週末もプールへ通い、水泳の練習に熱心に取り組むデフアスリート。
 「感謝の気持ちも胸に、デフリンピックを目指したい」
 彼女には「デフリンピック」という夢がある。
 「パラリンピックじゃなくて、デフリンピック？ きこえなくても体が自由に動くのなら、オリンピックを目指したら？」
 でもデフアスリートたちには、競技をする上でいくつものバリエーションがある。
 「きこえない」だけではないのだ。
 彼らには、「デフリンピック」で競い合うことにこそ、意味がある。
 きこえない人ときこえる人が共に手を取り合う、共生社会の実現とは。
 そして、「2025年東京デフリンピック」が目指すものとは

上映会を
開催してみませんか？

映画「みんなの
デフリンピック」
上映活動ページを
ご覧ください



出演： 吉瀬千咲（水泳／手話） 植松隼人（サッカー） 亀澤理穂（卓球） 早瀬久美（自転車） ほか

監督・脚本：星田千輝

製作：一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会
制作：認定NPO法人障害者放送通信機構

2023年12月16日（土）16:00 ステレオ

©2023 Japanese Federation of the Deaf Sports Committee ALL RIGHTS RESERVED.

協賛



Daiwa House



住友電設

一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会